

バラの 多重露出撮影



バラと風景が多重露出撮影で
コラボした

みのすけ



大阪中之島公会堂とバラを多重露出しました。
背景の公会堂はピントをぼかし奥行き感をだしました。



ビルの非常階段の網柵とバラを多重露出しました。
非常階段とバラとの明暗差シリーズが4枚続きます。



バラの色彩を濃くしています。



背景の網柵を少し暗く撮るとバラがクッキリ仕上がります。



バラの集団と網柵の多重露出です。

網柵を引き気味に撮り白柵をぼかしバラに浮き出てこないようにしています。



青いガラスビルと黄色いバラの多重露出です。



異なる場所に咲いているピンクのバラを多重露出撮影で仲良く記念写真



ピンクのバラの重なりが見苦しくならないように何度も再撮しました。



一点の混在感に多重露出の特徴が出ます。
バラの幻想感が混在感より優れていればそれはそれで良しです。



黄色い花のシリーズでは背景を黒く花を強調しています。



多重露出の基本は暗く撮るほど背景との混在が目立たなくなることです。



背景との混在具合のごちゃごちゃ感は液晶画面で確認してください。
デジタルカメラなら何回も再撮して撮影感覚を磨けます。
フィルム時代を思えば楽な事です。



次ページから短文を入れエッセイ風にします。
どうぞお付き合いください。



「敵は本能寺にあり」
本能寺は自分自身かも



私の百科辞典には危険や不可能と言う文字が多く出てくる。
その内容は体験すると解決法が見つかる事が多い。
辞典には解説はあっても解決法は書いてない。



エジソンの名言に「成功は1%のひらめき、と99%の努力の賜物である」とある。
問題は99%の人が1%のひらめきに人生を賭けてしまう事だ。



徳川家康には「人の一生は重荷を背負いて遠く道を行くが如し」の名言がある。
問題は人は脇道に逸れても、それが本道だと気付かず歩むことにある。



楽しんで儲けていると生きる力が弱くなる。
苦勞に負けない気力が精神や肉体を強く保つとの事。
我々の質素な生活は健康の為と思えば気が楽になる。



言われたことが出来ない人や言われたことしかやらない人が
リーダーになっては会社が潰れるのは当たり前。



強運過ぎて交渉力を過信し、失言が命取りになる政治家より
運を探し廻っている我々には、ささやかな夢に出会えるチャンスがある。



人の不幸を土台にする人と、
人の幸せのお手伝いする人とは
数年経つと心の穏やかさに雲泥の差が生じる。



リーダーは誰にでも苦言を呈する強い人になるべき。
怒れない良い人や損得勘定だけの人がリーダーでは組織が活性しなくなる。



日本は外国から強い影響を受け改革できる国。
しかし黒船を待っただけでは不平等条約に縛られ、
元寇を迎え戦になる。
企業、市民自らが変革すれば国を楽園に変えることになる。

最終頁までお付き合いくださってありがとうございます。

多重露出の面白さは

「写真は事実を写すものですがその事実が2つ以上集まれば虚像を作ってしまう」ことです。

その写真上の嘘の世界が多重露出の面白味です。

多重露出の虚像の幻想感は離れたものを並べることから始まります。

撮影者の発想やアイデア次第で、より自由な創造的世界を作り出せます。

多重露出撮影の方法は別冊で無料の「コスモスの多重露出撮影」

「チューリップの多重露出撮影」をご覧ください。

虚像の中の真実を見つけてください。

ご覧いただき有難うございました。

写真素材サイト”Pixta”でも写真を掲載しています。

よろしければそちらもご覧ください。

バラの多重露出撮影

<http://p.booklog.jp/book/72248>

著者：みのすけ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/minosuke7/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/72248>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/72248>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ